

2026年 7月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
・7月12日(日)みずばしょうカフェ ・7月28日(火)～30日(木)催し物 別紙案内をご覧ください			誰でもサロン 手芸教室 AM10:00～	先着7名様 電話申込OK!		
5	6	7	8	9	10	11
	ハンドベル 教室 PM2:00～ PM3:30		週1サロン AM11:00～ PM1:00		通所型 サービスB	
12	13	14	15	16	17	18
第3回 みずばしょう カフェ AM10:00～			週1サロン AM11:00～ PM1:00			
19	20	21	22	23	24	25
	海の日		週1サロン AM11:00～ PM1:00		通所型 サービスB AM9:30～ PM3:00	
26	27	28	29	30	31	
バス旅行 今回は羽咋。 先着45名 申込みは お早めに!	夏休み子供教室			通所型 サービスB AM9:30～ PM3:00		
	料理体験 AM10:00～ 12:00頃	ゲーム遊び AM10:00～ 約1時間	けん玉教室 AM10:00～ 約1時間			

※バス旅行の参加希望の方は別紙案内の申込用紙を提出ください。

電話や口頭の受付不可。申込用紙で受付します。(先着順)

菘谷地域づくり協議会に関するご意見・ご要望・質問等は菘谷交流センターまでお願いします。

会長 島田 誠治
 事務局長 梅原 雅美
 地域指導員 田原 正美



開館時間(AM8:30～PM5:30 土・日・祭日休館)
 ☎・FAX 0763-62-3501
 (メールアドレス) minodani.kmn@gmail.com
 ホームページアドレス https://minodani.7104.info

菘谷交流センターだより

みずばしょう



農学校スイレンについて

記: 会長 島田誠治

5月24日に、南砺福野高校の農業環境科の生徒さん6名と先生方が交流センターにお見えになり、当センター前に「農学校スイレン」2品種を植えられました。このスイレンは、大正時代の中頃には県立農学校(現南砺福野高校)の中庭にあったという、噴水が上がる池に植えられていたそうです。ただ、このスイレンがいつ頃日本に入ってきて、いつ学校に植えられたのかは不明だそうです。明治36年頃(県立農学校校舎新築)から大正時代の初期ではないかとのことでした。

昭和42年に県立農学校の校舎の移築(現在国重要文化財)工事に伴い、中庭も取り壊されたそうですが、現在の南砺福野高校の敷地内で、このスイレンは守られてきたそうです。南砺福野高校では、毎年新入生全員が学校の歴史や卒業生の偉人について学んでいます。その中で稲塚権次郎(西明出身)さんについて学んでいるご縁と、これからも権次郎さんの偉業について学習を継続しながら、菘谷地区と交流を続けていきたいという思いから、当交流センター前にも植栽されることになりました。

6月中頃には、南砺福野高校農業環境科生徒が、西明地区内に権次郎さんが育種された奇跡の小麦「農林10号」の刈り取り体験にやってきました。その際には、当交流センターにも来られ、権次郎さんが育種された水稻陸羽132号と、権次郎さんと鉢嶺清香さん(旧平村下出身)により育種された水稻農林1号の苗も植えていただくことになっています。

このイネから取れた稲穂やワラを使い、当センターで12月に行う予定のしめ飾りやしめ縄、ツルや馬などのワラ細工体験に利用したいと考えています。

百年の時を越えて今も咲き続けるスイレンの美しさと同時に、菘谷地域に関係した方の誉について、後世に語り継ぐ良き機会を得たのではないかと思います。

